

お知らせ
(経済同時)

平成30年4月4日
京都市産業観光局
(観光MICE推進室 746-2255)
公益社団法人京都市観光協会
(国際誘客推進部 213-0070)
公益財団法人京都文化交流
コンベンションビューロー
(国際観光コンベンション部 212-4145)

Visaのネットワークを通じて
外国人観光客にまだ知られていない
地域の魅力を広く発信!

ビザ・ワールドワイド・ジャパンの京都国際観光大使への就任について

京都市では、京都を愛し、京都のために活動されている方々による「京都観光サポーター制度」を平成23年4月に創設し、京都の魅力を世界に向けて発信・PRしていただく「京都国際観光大使」に任命し、様々な場面で京都観光の振興に尽力をいただいています。

この度、新たに、「ビザ・ワールドワイド・ジャパン（以下、Visa）」に京都国際観光大使に就任いただくこととなり、本日、任命式を開催しましたので、お知らせいたします。

また、任命式終了後、Visa 安瀬社長と門川市長には、現在、二条城で開催している「二条城桜まつり2018」において、未来の決済環境のデモ体験もできる「桜吹雪体験ブース」を体験頂きました。

○任命式及び桜吹雪体験ブースの様子



<https://vimeo.com/263083393/aafed52e5b>

※門川市長と安瀬社長の桜吹雪体験ブースの様子を動画でご覧いただけます。

1 日 時

平成30年4月4日（水） 午前10時05分～午前10時25分

2 場 所

元離宮二条城 桜の園

3 出席者

ビザ・ワールドワイド・ジャパン 安淵 聖司 代表取締役社長
京都市 門川 大作 市長 など

4 Visaによる具体的な取組イメージ

外国人観光客があまり訪れていない地域等と連動したイベント等を企画し、その地域の魅力等を、Visaの約200箇国・32億枚の会員のネットワークを活用し世界中に広く発信をいただきます。

あわせて、Visaは、オリンピックのワールドワイドオリンピックパートナー※を務められていることから、2020年の東京オリンピックに向けて、世界中から競技の観戦のみならず日本の魅力に触れることを期待し数多くの方が訪日される機会を捉え、京都市内の隠れた観光スポット等への周遊に繋げる取組を展開いただきます。

※ オリンピックのスポンサーシップ・プログラムの頂点に位置している企業で、国際オリンピック委員会をサポートする世界規模のスポンサーとして、1業種1社に限定されている。現在、トヨタ自動車やAlibaba Group, SAMSUNG, Coca-Cola等13社が契約している。

(参考)

1 京都国際観光大使について

海外で活躍されている京都通・京都ファン（文化・芸術・産業等の分野において活躍されている個人又は法人）に就任いただき、海外に向けて京都の魅力発信・PRしていただいています。これまで、58名・8団体を任命しており、ビザ・ワールドワイド・ジャパンの任命が9団体目となります。

2 ビザ・ワールドワイド・ジャパンとの「地域活性化包括連携協定」について

(1) 締結日

平成27年12月1日

(2) 連携事項

- ア 外国人観光客の観光消費拡大に関すること
- イ 外国人観光客に対する買い物環境の整備に関すること
- ウ 京都ブランドの発信など、観光振興に関すること
- エ 外国人観光客への伝統産業の振興に関すること
- オ その他、地域活性化の促進に関すること

(3) これまでの取組み

平成27年12月の本市との地域活性化包括連携協定の締結を機に、京都オリジナルアクセプタンスマークの作成・掲出活動等の外国人観光客にやさしい買い物環境の構築を行うとともに、嵯峨嵐山地域で実施される春節イベントとタイアップしたキャンペーン等の閑散期におけるキャンペーン等を通じた観光消費額の拡大を目指す取組を実施いただいています。

また、「二条城桜まつり2018」においては、「桜ふぶき体験ブース」を設置いただくなど、二条城の魅力を世界中に拡散する仕掛けを実施頂くとともに、体験ブースの参加料は、二条城の本格修理等を目的に寄付されます。



京都オリジナルアクセプタンスマーク



嵯峨嵐山地域での買い物キャンペーン



桜ふぶき体験ブース